



外国出張報告書

平成 26 年 11 月 5 日

1. 出張国名 ラオス
2. 出張月 平成 26 年 10 月
3. 出張目的 農作業実態調査及びワークショップ事前打ち合せ：C

4. 成果の概要

ラオスにおける代表的キャッサバ産地の一つであるチャンパッサク県の 2 地区を選定し、NAFRI 傘下の農業研究センター(ARC)研究員及び農業政策研究センター(APRC)研究員の協力を得て、キャッサバ生産・作業調査を実施した。

植付け、除草、収穫・調製の一連の作業の中で、除草作業が最も過酷で、他作目との作業競合があることが判明した。

12 月 4 日に予定していたプロジェクトワークショップの延期に対して、NAFRI 側の了解を得るとともに、来年 6 月上旬までに開催するように調整することを伝えた。